

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	羽衣学園中学校・高等学校新校舎	階数	地上3F
建設地	大阪府高石市東羽衣1丁目416他2	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、準防火	平均居住人員	500 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	1,800 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2014年4月15日
敷地面積	16,166 m ²	作成者	株式会社日建設計郡司圭
建築面積	823 m ²	確認日	2014年5月10日
延床面積	2,085 m ²	確認者	株式会社日建設計高山真

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE=1.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 中学校・高等学校の敷地内増築。 教室を南側に配置し十分な採光確保。 吹き抜け上部にトップライトを設け、共用部にも採光を導く。		その他 0
Q1 室内環境 南面採光を確保しつつ、ボックス形状にバルコニーを設けることで直射光を遮る。	Q2 サービス性能 普通教室、吹き抜け部には天井をはらないことで地震時脱落を防止しつつ、高くはない階高の中でも空間のゆとりを確保。 水回りには各階清掃用具庫やSKを設ける。	Q3 室外環境(敷地内) 既存校舎や体育館の高さに合わせたスケール。 既存緑地と合わせ新規に植栽を設け、魅力のある広場などの外構整備。
LR1 エネルギー 吹き抜け上部にトップライトを設けて、換気システムを採用することで、教室から空気を誘引し建物全体として有効に換気が行えるよう配慮。 BPI0.218、BEI0.65。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器(擬音装置)を採用。 壁仕上げは躯体+塗装または躯体+軽鉄+ボードを主とする。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率39%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	羽衣学園中学校・高等学校新校舎計画		
	建設地	大阪府高石市東羽衣1丁目416他26筆 堺市浜寺南町1丁目82,83		
	用途/区分	学校		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			5
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	5.0	5
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 2.0 住戸・宿泊	4
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.5	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
その他				
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項	
特に配慮した事項				